

学校運営協議会 議事録

校名	府立阿倍野高等学校
校長名	藤 宏美

開催日時	令和6年7月11日(木)15:00～17:00
開催場所	府立阿倍野高等学校 会議室
出席者(委員)	瓜生会長、安倍委員、畠野委員、本庄委員
出席者(学校)	藤校長、林教頭、大田黒首席、池島首席、上善教務主任、藤原進路指導主事、天野生徒指導主事
傍聴者	0 名
協議資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校運営協議会実施要項</li> <li>・令和6年度学校経営計画および令和5年度学校評価</li> <li>・教務部報告</li> <li>・進路指導部報告</li> <li>・生活指導部報告</li> </ul>
備考	

議題等(次第順)

審議事項

- (1) 会長・副会長選出
- (2) 大阪府立阿倍野高等学校 学校運営協議会 実施要項について

報告事項

- (1) 令和5年度学校評価について
- (2) 令和6年度学校経営計画について
- (3) 校務分掌より

協議内容・承認事項等(意見の概要)

審議事項

- (1) 会長・副会長選出  
賛成多数により承認された
- (2) 大阪府立阿倍野高等学校 学校運営協議会 実施要項について  
賛成多数により承認された

報告事項

- (1) 令和5年度学校評価について
- (2) 令和6年度学校経営計画について  
 質問: 今年度の目標の中で、具体的にどのような内容为目标に行っているのか、また、どのような成果があるのか。各学年の取組みや、倍率の低下による影響がどれくらいあるのか。  
 回答: 安全衛生委員会は実際1か月に1度開催できており、教員の負担感の聞き取り等を行っている。英語の学習に関しては、聞き取りのアプリを使用したり、検定に向けての学習に取り組んだりしている。全学年共通してということではなく、学年のカラーを大切にしている。ボランティア活動についてはコロナ前に行っていたものが多くあり、非常に良い活動であるので、復活させつつ、また、輪を広げようを試みている。  
 質問: 支援委員会について、支援が必要な生徒に関して阿倍野高校としての課題意識はどのようなところにあるのか。  
 回答: 支援委員長が中心になって、専門機関や担任との連携をとっている。また、欠席理由を全体で共有し、教員の中でも声を掛け合いも行っている。  
 質問: 相互授業参観に関して、見学する教員を中心に考えているのか、授業を実施する教員を中心に考えているのか。  
 回答: 他の教員の授業を気軽に見学しにいける雰囲気づくりを重要視している。

次回の会議日程

日時	令和6年10月10日(木)15時0分～
会場	府立大塚高等学校 会議室